

教員の個人評価結果について

部局名： 障がい学生支援室

令和元年度において以下のとおり教員の個人評価を実施しました。

ただし、評価対象者が1名で個人が特定されるため、評価結果については公表を差し控えさせていただきます。

1. 個人評価の実施状況

1) 実施スケジュール

評価対象期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日
自己申告書の提出	毎年度終了後の翌年6月末まで
所属長評価	令和元年3月1日～令和元年9月30日
評価結果の通知	令和元年10月4日
不服申立	なし
所属長による再評価	—
評価結果の確定	令和元年10月18日
活動改善計画書の提出	なし
学長報告	令和元年12月6日

2) 対象教員数、個人評価実施者数、実施率

○対象教員数：1名

○個人評価実施者数：1名

○実施率：100%

3) 実施内容及び方法（評価領域や評価の手順等）

教員は、3年に一回、向こう3年間の達成目標を策定した「PDCA自己申告書（達成目標）」を評価開始年度の6月末日までに提出する。

また、毎年6月末日までに前年度の「PDCA自己申告書（達成状況）（様式1）」及び「教員個人評価のための自己申告書（様式2）」を障がい学生支援室長に報告する。

障がい学生支援室長は、教員から提出された過去3年分の「PDCA自己申告書（達成状況）」（様式1）、「教員個人評価のための自己申告書」（様式2）及び3年ごとに提出される「PDCA自己申告書（達成状況）」について、教育、研究、社会貢献、管理運営及び診療、センター等業務の5領域に基づき3年間の評価を行い、評価結果を教員個人に通知するとともに、学長に報告する。